



平成17年9月12日

各 位

会社名 株式会社メディビック
代表者名 代表取締役社長 橋本 康弘
(コード番号2369:東証マザーズ)
問合せ先 執行役員管理本部長 川井 隆史
(Tel: 03-5510-2407)

財団法人かずさディー・エヌ・エー研究所との 新薬開発等支援事業の共同開発開始のお知らせ

この度、当社は、財団法人かずさディー・エヌ・エー研究所（千葉県木更津市、理事長 大石道夫、以下、「かずさ DNA 研究所」という）と共同事業開発に関して契約を締結いたしましたのでお知らせします。

今回の契約は、かずさ DNA 研究所の研究成果物を用いて、分子機能解析や新薬候補化合物探索等に関する研究支援事業を行うことを目的としております。

今回の契約に基づき、かずさ DNA 研究所の有する哺乳類の遺伝子研究成果物及びそれら関連情報に基づき、当社が企業や研究機関等を対象とした製品・サービスの企画、技術開発、最終製品まで一貫して行うプロジェクト（以下、本プロジェクトという）を立ち上げております。なお、本プロジェクトにおける共同研究から生み出された技術や試薬などの最終成果物（製品）の販売権利はすべて当社が保有いたします。

かずさ DNA 研究所は、哺乳動物や植物の遺伝子研究のパイオニアであり、医薬学研究機関や医薬品産業界など国内バイオ産業を振興する DNA 基礎研究を中心とした世界屈指の研究所の一つです。同研究所は、世界で公表されているヒト長鎖 cDNA の過半数以上を発見しデータベース化を行っているほか、ラン藻ゲノムやシロイヌナズナのゲノムの解読にも多くの成功を収めており、これらの遺伝子情報データベースや研究開発シーズなどが、世界の多くの研究者に配布され利用されています。

本プロジェクトにおける当社の役割は、企画・及びかずさ DNA 研究所の成果物を用いた商品開発となります。

かずさ DNA 研究所の成果物は、これまでも基礎研究や医薬品開発に多く利用されてきました。今回の契約で、当社の強みであるライフサイエンス企業に対する研究開発支援事業の実績や顧客ネットワークを利用し、より積極的にかずさ DNA 研究所の成果物の、企業等の研究開発への活用を行います。

かずさ DNA 研究所の成果物を活用することで、医薬品研究開発等の研究者は従来よりも研究開発コストや時間を短縮しながら、研究開発を進めることが可能となり、本プロジェクトにより、企業や研究施設での研究及び開発が大幅に効率化されるものと期待しております。また、本プロジェクトにより、かずさ研究所由来の研究成果物の早期実用化や商品化への促進にも繋がるものと期待しております。

本契約が当社の業績に及ぼす影響は未定であります。現時点において平成 17 年 12 月期（平成 17 年 1 月 1 日～平成 17 年 12 月 31 日）における当期業績見通しに与える影響については、軽微であると考えております。

<ご参考>

かずさ DNA 研究所の概要

名 称 : 財団法人かずさディー・エヌ・エー研究所
所在地 : 千葉県木更津市かずさ鎌足 2 丁目 6 番地 7
電 話 : 0438-52-3900
代表者 : 理事長 大石 道夫
主な事業 : DNA の構造解析研究、DNA の構造解析技術に関する研究
DNA の機能等に関する研究、DNA に関するデータ等の蓄積及び提供等

URL : <http://www.kazusa.or.jp>

以上